

令和2年度 第15回

国家資格 キャリアコンサルタント模擬試験

実技(論述)試験 問題用紙

実 施 日 ◆令和2年11月1日(日)

試験時間◆14:30~15:20(50分)

★注意事項★

1. 本試験の出題形式は、記述式3問です。
2. 【ケース】を読み、設問ごとに解答用紙の記入欄に記述して下さい。
3. 解答用紙に受験番号を記入する必要はありませんが、氏名は忘れずに記入してください。記載漏れの場合も採点しますが、できるだけ本番と思って挑戦して下さい。
4. 模擬試験中は、受験票、腕時計、筆記具(鉛筆、消しゴム)以外のもの(定規、メモ用紙、筆記用具入れ等)は机上に置かず、カバンの中などにしまってください。
5. 受験票が届いている方は、机上に見えるように置いてください。
6. 室内では、携帯電話・スマートフォンなど全ての通信機器及び電子機器、時計のアラーム等、音の出る機器は使用禁止です。電源を切り、鞄の中などにしまってください。決してLINEなど見ないように。
7. 亂丁・落丁・印刷不鮮明に関するご連絡は試験前にお願いします。
8. 不正行為があった場合、模擬試験の意味がありません。
9. タイマーを50分にセットし、タイマーがなったら手を止めること。その後書き込むと不正行為です。

【終了後の送付について】試験開始後30分経過した時点で止めることが出来ます。解答用紙は、FAX06-7878-8971までFAX、又はE-mail carrer19@icloud.comまで写メで送付、その他、郵便で下記住所まで朱書きで 論述模擬試験在中と書いてご郵送下さい(送料等はご負担下さい)。

国家資格キャリアコンサルタント試験受験指導機関 キャリ魂塾

問題 次の【事例記録】を読み、以下の設間に答えなさい。解答は解答用紙の設問ごとに記述すること。

【事例記録】

1. 相談者情報 Zさん 32歳、女性、四年制大学（商学部）卒業 X県Y市在住。
家族構成：配偶者（33歳）と同居。
保有資格：秘書検定2級
2. 来談の経緯 令和2年11月上旬 本人の希望で来談
Zさんは、昨年結婚し、配偶者とは、できるだけ早く子どもが欲しいとの考えで一致している。しかし、会社の雰囲気は「育児休暇取得者」に対して厳しいように感じるようになった。子どもができても仕事は続けたいと考えているが、この先どのようにすればよいのか悩んで相談に来た。
3. 逐語（一部抜粋）※：CCはキャリアコンサルタント、CLは相談者の発言を示す。

（これより以前の応答は省略）

CC1：ふむ…育児休暇に関する制度については、人事課などに確認されましたか？

CL1：はい。でも育児休暇が「制度としてある」、ということと「実際に使える制度である」、ということは、まったく別という感じで…

CC2： A

CL2：はい。以前にも他の課の女性が、育児休暇から復帰したのに、復帰後3か月くらいでやめてしまったのも、職場の雰囲気がよくないからだと思うんです。

CC3：確かに、職場の雰囲気が良くないと、育児しながら働きやすい環境、とは言い難いですよね。

CL3：はい。主人の会社もそういう感じみたいで、結局法律や制度があっても、社内の雰囲気が後押ししてくれないと…有給とかもそうですが使いにくいでしょね…

（中略）

CC4：先ほど、職場の雰囲気がよくないからだと思う、と言われましたが、それはどういう点でそう思われたのでしょうか？

CL4：そうですね…「大変な時期なのに周りに迷惑をかけないようにしてもらいたい」とか、「代替派遣で来た人の方が仕事ができたのに」とか「責任感がない」とか、そういうことを言う

人がいると聞きました。

CC5：なるほど…そういう心無い言葉を口にする人がいるんですね。その言葉をZさんはどう感じられましたか？

CL5：そうですね、私も正直に言えば、自分が結婚する前だと、同じように感じたと思うんです。だから、そう言わない人も含めて、みんな内心はそう思っているんだろうなって。

CC6：周りの方が良く思わない気持ちも分かる。けれど自分が育児休暇を取る立場になったら、やっぱり仕事は続けて…と考えておられるんですね。

CL6：はい。仕事はすごくやりがいを感じているし、子どもを育てても辞めたくないで、続けていきたいんです。でも周りの人が以前の自分と同じように思っていると思うと…

(中略)

CC7： Bについて、考えてみるというのはいかがでしょ
うか？

CL7：うーん…確かにそうですね…でも、具体的にはどう進めれば良いのでしょうか？

(以下略)

【設問】

※注意：解答は全て解答用紙の行内に記入すること。裏面等に記入したものは採点されません。

設問1 逐語の空欄Aに、キャリアコンサルタントとして、あなたならどのような応答をするかを記述せよ（10点）

設問2 キャリアコンサルタントとして、あなたが考える相談者の「問題」を記述せよ。

設問3 このケースの展開に関し、次の2点について具体的に述べよ。（30点）

（1）逐語の空欄Bで、キャリアコンサルタントとして、相談者に役立つと考えられる応答を、2つ記述せよ。

（2）キャリアコンサルタントとして、あなたならこの先の面談でどのような働きかけを行こうと考えるか、【設問3】の（1）で解答した2つのうち、いずれかを選択して、それに対する働きかけを記述せよ。

以上で問題は終了です。